



2023年3月20日

株式会社 阿波銀行

大洋海運有限会社の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、大洋海運有限会社（代表取締役 橋本 勝仁、本社：徳島県鳴門市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	大洋海運有限会社
所在地	徳島県鳴門市鳴門町三ツ石字南大手 61 番地 2
代表者	橋本 勝仁
業種	水運業
設立	1968 年 1 月 11 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2023年3月20日



大洋海運 有限会社 代表取締役 橋本 勝仁 様

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	働きがい	ベテラン社員に敬意を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境にすることで、若手社員への技術承継が円滑に行われる組織風土を目指します。	① 社員のキャリア面談の実施		
			② 年1回キャリア面談を実施		
社会・経済	社内の声の把握	ベテラン、若手社員の一体感のある経営をめざして、社員の声を積極的に収集し、改善検討を通して組織の持続的な成長を目指します。	① 社員との定期的なミーティング		
			② 月1回ミーティングを実施		
社会・経済	コンプライアンス	会社の信用とステークホルダーの利益を守るため、強固なコンプライアンス体制の構築と意識の醸成を図ります。	① コンプライアンスに関する研修の実施		
			② 年1回研修を実施		
環境・経済	環境問題の認識・理解の推進	社員への教育研修を通じて環境問題、海への配慮の意識をさらに向上させ、海の豊かさを守ります。	① 従業員への環境問題に関する教育研修の実施		
			② 年1回研修を実施		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。